

令和7年度

互助組合駿東支部

のご案内

令和7年4月現在

合言葉 「今日が一番若い」

☎055-992-4141

Fax055-994-0100



駿東支部退職互助部の組合員は現在1419名おり、部長・副部長・幹事その他、65名の地区委員で会の運営をしています。

主な事業は、経済支援としての療養費給付事業、生きがい支援としての趣味の会の支援や支部旅行の企画・運営、健康支援としての人間ドック検診費の助成や長寿祝いなどです。

経済支援

《医療費給付事業》



現職の時は互助組合と共済組合より療養費の給付がされていましたが、退職後は退職互助部に加入しないと互助組合からの療養費の給付は受けられません。

療養費給付事業は退職後の療養費がかさんでも一部を退職互助部が助成してくれる大変ありがたい事業です。

（民間保険で通院費や薬代に対して給付されることは稀ですが、退職互助部からは保険適用の自己負担額に対して給付されます。）

この療養費の給付は請求方式となりますが、年々請求方法が簡易になってきています。これまで病院の領収書添付が必要だった70歳未満の組合員も、70歳以上の組合員と同様に、保険者が発行する「医療費のお知らせ」の添付でも請求できるようになりました。



お気軽にお越しください。

「療養費請求書」記入手続き支援

担当者2名が常時（9時～15時）事務局にいます。療養費請求手続きの支援として個別に丁寧に対応いたしますので、初めての方や全く分からない方でも、簡単に書類作成ができます。お気軽に支部へお問い合わせください。

生きがい支援

《研修旅行・趣味の会》

趣味を広げたり、仲間づくりを応援したり、見識を高めたりするために、『趣味の会』（自然観察、ゴルフ、短歌、謡曲）の支援や『研修旅行』の企画・運営を行っています。

研修旅行「長野 りんご狩り」



美味しいりんご（シナノスイート）をたくさん収穫し、たくさん食べてきました。

研修旅行「富山おはら風の盆」



1泊2日の旅でしたが、編み笠を目深に被った男女が、哀調ある音色を奏でる胡弓や三味線、越中おはら節の唄に合わせて踊る姿が印象的でした。

研修旅行「秩父夜祭」



京都の祇園祭、飛騨の高山祭と並んで日本三大曳山祭りの一つである秩父夜祭に行ってきました。提灯やぼんぼりを灯した絢爛豪華な山車と打ち上げ花火は見応え十分でした。

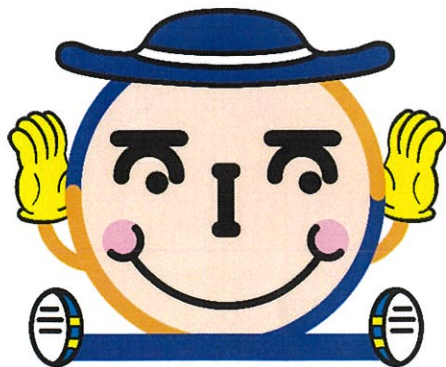
健康支援



「人間ドック検診費補助」と「長寿祝」が受けられます

人間ドック等の健康診断が割引料金で受けられる契約を結んでいます。近隣の該当指定医療機関は、「池田病院」、「芹沢病院」、「聖隷沼津健康センター」です。また、全年齢を対象に人間ドック検診を受けた場合、互助組合の人間ドック検診費補助（5000円限度）が利用できます。さらに、喜寿の時には県からお祝いの『メロン』が届けられ、米寿の時には支部から『お祝い金』が届けられます。

支部の活動の様子や組合員の投稿を掲載した支部だより『駿東』が毎年発行され、地区委員を通して組合員全世帯に届けられます。組合員からは、「毎号楽しみにしている」、「諸先輩方の投稿を読むと、なぜか元気になる」などの声が聞かれます。



互助組合マスコット『ごじょ丸』も私達駿東支部も、K（経済支援）K（健康支援）I（生きがい支援）のさらなる充実を目指しながら、皆様の入会をお待ちしています。